

＜交流することで深まる学び＞

・学年での交流

はじめに当学年において学んだことを伝え合う活動をした。お互いの学んだことを交流しあうことで、自分だけでは知ることができなかつたたくさんの素晴らしい生き方にふれることができた。それぞれが、「先人の生き方から学ぶ」という同じ学習活動を展開してきているので、自分の学びと友だちの学びを比べて聞いたり、自分の選んだ先人と友だちの選んだ先人の生き方を比べたりしながら聞くことで、より学びが深まった。キーワードを提示したことも、自分の学びをまとめて伝えることに役立った。

・4年生との交流

次に自分たちが学んだことを、4年生に伝える学習をした。下学年との交流ということで、伝える相手のことを思いやりながらも、何とか自分の学びを伝えようとがんばっている姿が見られた。

4年生からのお礼の手紙は、自分たちの学びを振り返るとともに、本を介して交流することの喜びを再確認することになった。

交流を通して、子どもたちが感じたこと

- ・みんなも自分の本から学んだことがあるから、一人一人ちがう考え方や感じ方があることが分かった。
- ・みんな、それぞれの人について発表をしていたけど、受け取った感じとかも聞いた人によって全然ちがうんだなあと思った。
- ・5年生に伝えた時は、たくさんの人の生き方が分かった。一組の人と本の紹介を通してふれあうことができてうれしかった。
- ・5年生同士で対話で学んだ事を伝えた時、自分もこんな人生にしたい自分がこうなったらどう思うかななどを発表している人がいて、すごく感心した。
- ・発表を聞いて、すごい文章を書いている人がいたので、友だちのよさを再発見した。
- ・自分の読んだ本だけでなく、人の発表を聞くことで、他の人の生き方について知ることができたのは良かった。その本が読みたくなった。
- ・4年生に、「ぜひ読んで欲しい」という気持ちで伝えた。4年生がいっぱい質問とかをしてくれてうれしかった。4年生に分かりやすく伝えることで自分の考えが前よりまとまった。

交流後の子どもたちの振り返りより